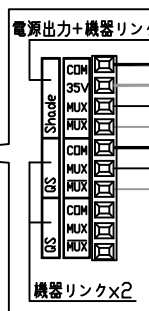
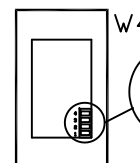
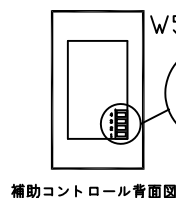
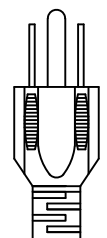


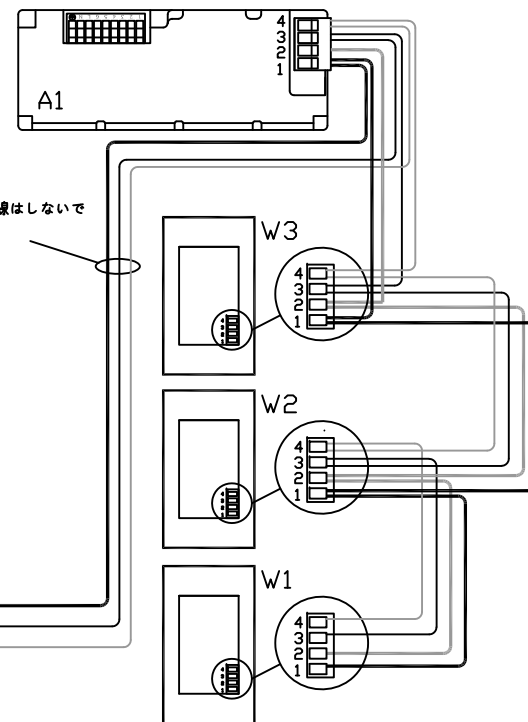


アース付きコンセントへ  
AC100-240V  
50/60Hz



最大150m

グラフィックアイQSコントロールユニット背面図



赤線の配線はしないで  
下さい。

補助コントロール背面図

\*A1はW1-W3にのみ  
24V電源を供給します。

1. ここではQSコントロールユニットに4台以上の補助コントロールを接続する場合の配線例を示しています。

2. 信号線はシステム全体で最長150mです。

弱電線配線にはルートロンケーブルGRX-CBL-346Sを使用してください。  
1台のQSコントロールユニットから補助コントロール3台分までDC35Vの電源を供給できます。4台以上の補助コントロールを接続する場合は、本器を使用し上図の配線例に従い配線してください。

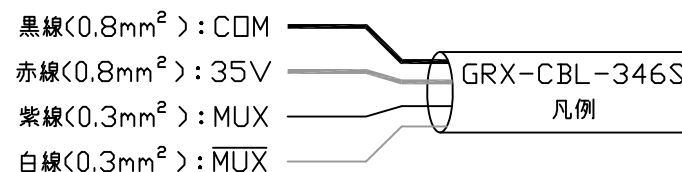
電源出力+機器リンクには、 COM: 黒 35V: 赤 MUX: 紫 MUX: 白  
機器リンクには、 COM: 黒 MUX: 紫 MUX: 白

の順で接続してください。

黒線・赤線はDC35Vの電源線、紫線・白線は信号線となっています。ドレイン線（裸線）はコントロールユニットや補助コントロールには接続せず、必ず隣接しているドレイン線と接続してください。

3. 弱電信号線は、100Vや200Vの電源ライン及び100V調光出力線と同じ配管、ケーブルラック内に引き回さないようにしてください。調光信号が正しく伝送されず誤動作の原因となる場合があります。

4. 本器は単品での使用又はQSシステム以外での使用はできません。必ずQSシステムの一部としてご使用ください。



QSPS-P4-1-35V

|          |            |
|----------|------------|
| REVISION | 0.2        |
| RELEASED | 2024.04.01 |
| PAGE     | 2/4        |

承認

谷崎

検図

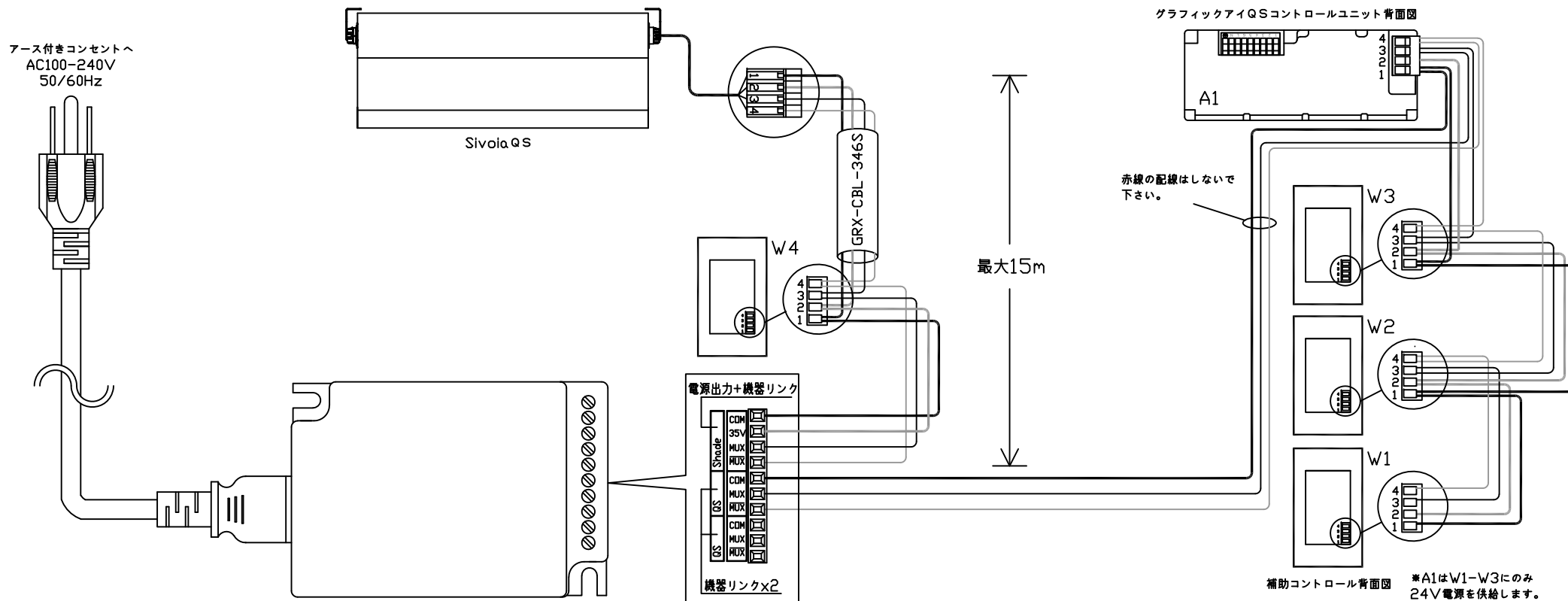
石黒

作成

足立

QSシリーズ  
パワーサプライ

仕様書



1. ここではQSコントロールユニットに3台の補助コントロールと1台のSivoia QSシェードを接続する場合の配線例を示しています。

2. 信号線はシステム全体で最長150mです。

(注：本器からSivoia QSまでの最大配線長は15mです)

弱電線配線にはルートロンケーブルGRX-CBL-346Sを使用してください。  
1台のQSコントロールユニットから補助コントロール3台分までDC35Vの電源を供給できます。

電源出力+機器リンクには、 COM:黒 35V:赤 MUX:紫 MUX:白  
機器リンクには、 COM:黒 MUX:紫 MUX:白

の順で接続してください。

黒線・赤線はDC35Vの電源線、紫線・白線は信号線となっています。ドレイン線(裸線)はコントロールユニットや補助コントロールには接続せず、必ず隣接しているドレイン線と接続してください。

3. 弱電信号線は、100Vや200Vの電源ライン及び100V調光出力線と同じ配管、ケーブルラック内に引き回さないようにしてください。調光信号が正しく伝送されず誤動作の原因となる場合があります。

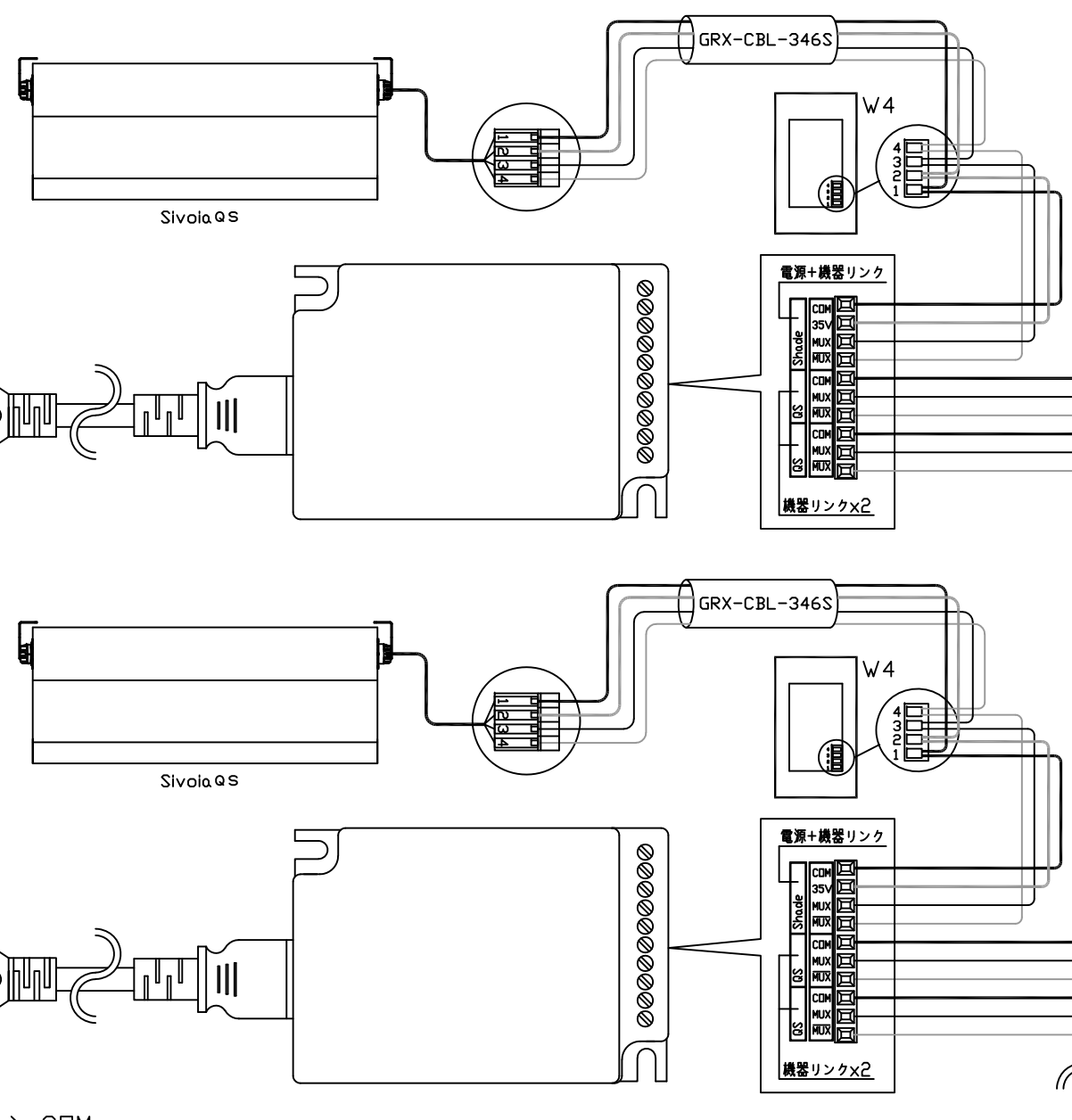
4. Sivoia QSシェード1台につき本器が必ず1台必要になります。

5. 本器は単品での使用又はQSシステム以外での使用はできません。必ずQSシステムの一部としてご使用ください。

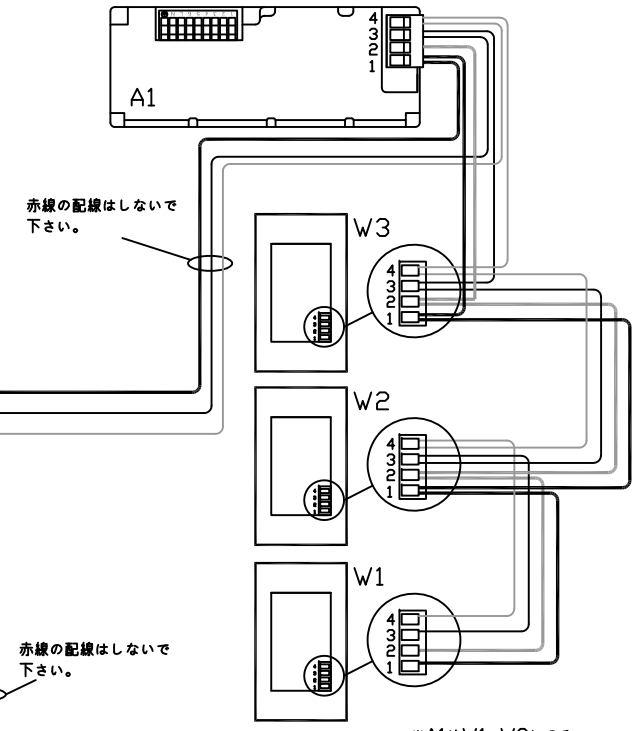
黒線(0.8mm<sup>2</sup>): COM  
赤線(0.8mm<sup>2</sup>): 35V  
紫線(0.3mm<sup>2</sup>): MUX  
白線(0.3mm<sup>2</sup>): MUX

GRX-CBL-346S  
凡例

|                      |    |               |    |          |            |
|----------------------|----|---------------|----|----------|------------|
| <p>ルートロン アスカ株式会社</p> |    | QSPS-P4-1-35V |    | REVISION | 0.2        |
|                      |    |               |    | RELEASED | 2024.04.01 |
|                      |    |               |    | PAGE     | 3/4        |
| 承認                   | 谷崎 | 検図            | 石黒 | 作成       | 足立         |
| QSシリーズ<br>パワーサプライ    |    |               |    | 仕様書      |            |



グラフィックアイQSコントロールユニット背面図



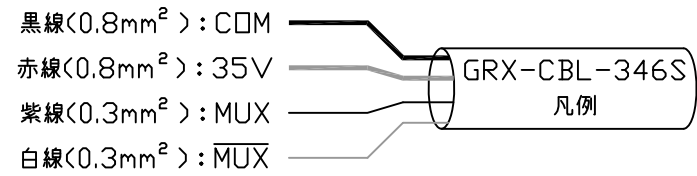
赤線の配線はしないで下さい。

赤線の配線はしないで下さい。

補助コントロール背面図

※A1はW1-W3にのみ24V電源を供給します。

1. ここでは本器同士を複数台接続する場合の配線例を示しています。
2. 弱電線配線にはルートロンケーブル GRX-CBL-346S を使用してください。  
機器リンクには、COM: 黒 MUX: 紫 MUX: 白の順で接続してください。  
黒線・赤線はDC35Vの電源線、  
紫線・白線は信号線となっています。  
ドレイン線(裸線)はコントロールユニットや補助コントロールには接続せず、必ず隣接しているドレイン線と接続してください。



|                                                                                                       |  |  |               |  |          |            |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|--|--|---------------|--|----------|------------|
| <br>ルートロン アスカ株式会社 |  |  | QSPS-P4-1-35V |  | REVISION | 0.2        |
| 承認 谷崎                                                                                                 |  |  | 作成 足立         |  | RELEASED | 2024.04.01 |
| 検図 石黒                                                                                                 |  |  | 仕様書           |  | PAGE     | 4/4        |